赤外線信号中継機 VIV

取扱説明書

マニュアルバージョン　（Ｖｅｒ　１．０）

２０１４年　１０月　２４日

Ｐｒｏｊｅｃｔ　Ｄｒｅｓｓ　記

マニュアル、製品に関する注意事項（重要）

著作権

本マニュアルの記載事項はＰｒｏｊｅｃｔ　Ｄｒｅｓｓに帰属します。
本マニュアルは著作権法および、国際著作権条約により保護されています。

禁止事項

第三者に対して、本マニュアルを販売、販売を目的とした宣伝、使用、営業、
複製を禁止します。
著作権者に無断で、公的場での公開行為、転載を禁じます。
本マニュアルの改変、公開を禁止します。
本マニュアルの内容又は、知りえた情報を、人命、医療、犯罪に関わる行為への使用を禁じます。

転載、複製

本マニュアルの転載・複製につきまして、著作権者の許可が必要です。
改変転載はこれを厳重に禁じます。

責任の制限

本マニュアルに記載した情報誤り、添付ソフトに起因する損害が生じた場合でもＰｒｏｊｅｃｔＤｒｅｓｓは一切の責任を負いません。
添付されたソフトはお客様の回線状況、契約状況、機器等の設定状況により条件が違いますので、使用の際はお客様の責任のもと十分な検証を行い使用してください。

内容改定について

本マニュアル、機器の詳細仕様は改変の必要が発生した場合、予告なしに内容の改変をおこなうことがございます。

同意について

当商品はユニットの完成品で有り、取り付けを行う事により正常な動作を行うように製作されております。
別紙使用方法を守り使用いただくものとします。

連絡先

Ｐｒｏｊｅｃｔ　Ｄｒｅｓｓ
〒989-3122　宮城県仙台市青葉区栗生３－７－２　クオリティーハイム協栄Ｃ２０３
TEL 022-796-8068
E-mail: dress_support@crux.ocn.ne.jp

赤外線信号中継機ＶⅣ付属品一式

１、赤外線信号中継機ＶⅣ本体
２、電源アダプター
３、赤外線発光部固定テープ（アダプターに張り付け済み）
４、本体固定用テープ＊１
５、赤外線発光部
６、赤外線受光角度調整レンズ

赤外線信号中継機ＶⅣ仕様

〇電源電圧：ＤＣ７Ｖ～１８Ｖ
〇電流：５ｍＡ（無信号時)、５０ｍＡ以内（発光時）
〇赤外線ＬＥＤケーブル：本体+赤外線発光部　約３ｍ（標準）延長可能
〇電源ケーブル：２０Ｃm+１．８ｍ
〇ＬＥＤ発光電流：３６ｍＡ（Ｔｙｐｅ）
〇受信角度　正面より３０°で７０%の距離　５０°で５０%の距離（真正面を１００%とし送信機を受信機に向けて操作した場合）

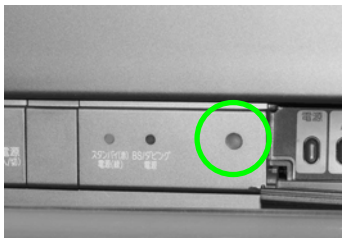
対応フォーマット一覧

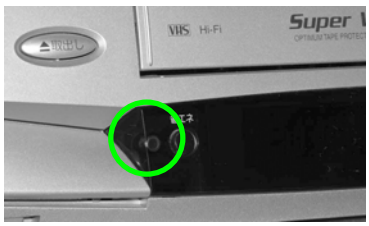
リモコンフォーマット	推奨	推奨しません
NEC	〇	
RC5	〇	
RC6	〇	
TOSHIBA MICOM CODE	〇	
SHARP CODE	〇	
GRUNDIG CODE	〇	
SONY 12BIT CODE	〇	
SONY 15BIT CODE	〇	
SONY 20BIT CODE		△
RCA CODE		△
RCMM CODE		△
MATSUSHITA CODE	〇	
MITSUBISHI CODE	〇	
ZENITH CODE	〇	
JVC CODE	〇	
M50560－001P	〇	
MN6125H	〇	
MN6125L	〇	
MN6014__C5D7	〇	
MN6014__C6D6	〇	
MC14467P	〇	
LC7464(AHEA)	〇	
GEMINI__CM	〇	

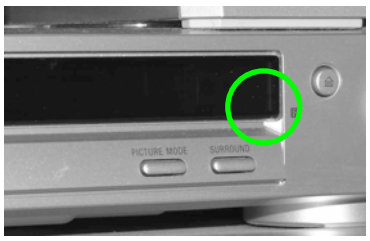
赤外線信号中継機使用方法

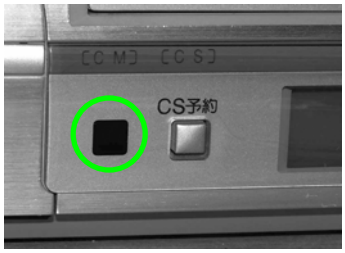
１、赤外線発光部の固定用両面テープを剥離します。

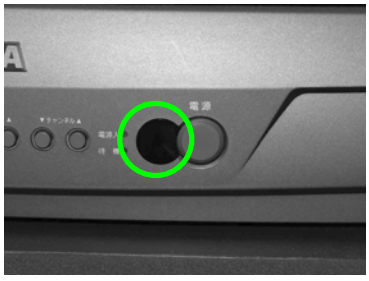
２、赤外線発光部を対象機器の赤外線受光部へ仮張り付けします。
取り付ける部分は機種によってさまざまですが機器の表面に“Ｒ”の表記や半透明の黒いプラスチック製の窓がリモコン受信部であることが多いです。
赤外線発光部を貼り付けて動作するか確認が必要ですのでかるく仮止めして動作確認を行ってください。











３、対象機器の赤外線センサー部分に本張り付けしてください。

〇上図のように張り付けます。（信号の回り込みが起きないようになるべく覆い隠すように張り付けてください。

〇本体と赤外線送信部は３ｍのケーブルで接続されておりますが、どうしても長さが不足する場合は、一般に売られている３．５ｍｍオーディオ延長ケーブルを使用してください。（モノラルでもステレオでも使用可能です。）
ケーブルの延長距離はトータルで１０ｍ程度にとどめてください。
〇電源アダプターは必ず本機付属のものを使用してください。
又、本機付属の電源アダプターをほかの機器に使用することも禁止です。

※　重要　※
本機は、受信感度（距離）を延ばすためにセンサー部分のキャリヤフィルター、ゲイン赤外線フィルター、等を見直しし感度を上げておりますが、受光部分にリモコン以外の赤外線が入光する状態では、どうしても信号の到達距離を延ばすことは出来ません。
そのため設置時に下記項目に気を付けて設置してください。

① 外での使用は外光中の赤外線遮断がむづかしい為、使用にむきません。

② 室内で設置した場合でも西日等低い角度の入光が受光面に入ると著しく感度が低下いたしますので、年中にわたり直射日光が入光しないように設置してください。

（夕方になると感度悪くなる等の現象がありましたが西日が原因だった事があります）

③ 白熱電球の光に注意

白熱電球は、発熱体のフィラメントで光を出しているため、赤外線が多量に含まれおります。

東日本であれば５０Ｈｚ、西日本であれば６０Ｈｚの周波数が赤外線に含まれますので、受光器のバンドパスフィルターも通りやすくなります。

ほぼフィルターで除去されても強い光であれば、除去しきれない場合がありますので受光部には当たらないようにしてください。

※赤外線使用機器によっては､十分に赤外線中継性能を発揮できない信号形式がございますのでその際はご了承ください。

注意事項

１、電源アプター、赤外線信号中継器は湿気を避け風通しの良い涼しい室内で使用ください。

２、電源アダプターは本器専用です、又国内、室内、１００Ｖ専用ですのでそれ以外の使用は控えてください。

３、接続ケーブル類に負荷が掛からない状態で設置してください。

４、設置は、直射日光等直接当たる場所や高温になる場所を避けて設置願います。

５、ケーブルの延長を含め、販売時形状の変更は自己責任で行ってください。

６、本器はユニット完成品です、設置完了にて完成となりますので設置を含めて使用は自己責任となります。了解いただけない場合は使用を控えてください。

７、人命に関わる使用、医療用機器には使用しないで下さい。

８、本製品を利用した転売品は転売者の責任において行ってください。

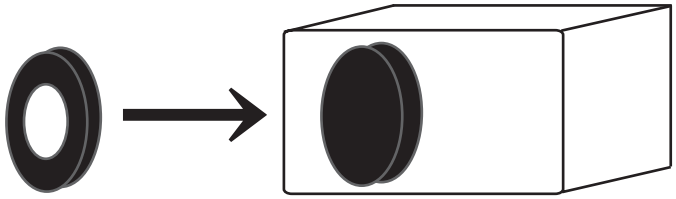
９、仕様及び外観は、予告なく変更する場合が有ります。

１０、本製品を使用する場合十分なテストを行ってください。
　　その結果起きた事象、損害について当方は一切責任は負いません。

１１、安全基準に違反するような取り付け改造は行わないで下さい。

赤外線受光角度調整レンズについて

本製品に新しく付属した赤外線受光角度調整レンズについての使用法について説明いたします。
レンズを取り付けない場合、広角度の受光が可能となりますがその反面リモコンの赤外光を阻害する自然光（太陽光など）や白熱電球に代表される光源によるリモコン赤外線信号の阻害が原因で感度が著しく落ちる場合があります。
その現象を軽減するために赤外線受光角度調整レンズを取り付けると受光角度を絞り込める為、受信機に対して直面しての感度が左右２０°程度に絞り込めます。
それにより外光の影響を受けずらくなります。
太陽光の入射角度や照明を点けると感度が悪くなるように感じられたらレンズを取り付けて試してみてください。



赤外線受光機本体の丸い凸部分に合わせて張り付けます。